



# 会社説明会

代表取締役社長 足利恵一  
(証券コード: 2907)



# 本日の内容

1. 会社概要
2. 業務用食品事業
3. 海外事業
4. ヘルスフード事業
5. 業績について
6. 個人投資家のみなさまへ



# 会社概要 | 基本情報

株式会社  
あじかん

項 目	内 容
会社商号	株式会社あじかん (英語表記 AHJIKAN CO.,LTD.)
創 業	1962年10月
設 立	1965年3月
本社所在地	〒733-8677 広島市西区商工センター7丁目 3番9号 TEL(082)277-7010
資本金	11億225万円
連結売上高	443億7,181万円(2019年3月期)
従業員数	815人(パート除く)
業務内容	鶏卵加工製品、野菜加工製品、 水産練製品、その他食品の製造、販売、 および卸売、ならびに農産物の生産、販売



▲本社(広島市西区商工センター)

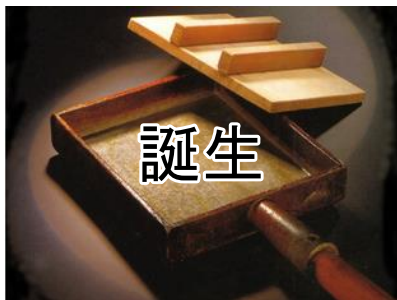


社は是  
共存共栄  
相互信頼  
良心の結合  
誠の結合



# 会社概要 | 沿革

株式会社 本じかん



1962年

- ・創業者 足利政春(現 名誉相談役)が京都の玉子焼の老舗『吉田喜』よりのれん分けを許され、広島で個人創業
- ・顧客のニーズを素早く製品に反映できる「製販一貫」体制を確立



1970年

- ・機械化による大量生産を可能とした、近代的な食品工場の完成
- ・業界でいち早く、チルド物流体制「コールドチェーン・システム」を確立



1990年

- ・広島証券取引所 ⇒ 大阪証券取引所 市場2部 ⇒ 東京証券取引所 市場2部へ上場
- ・東日本への進出をかけ、守谷工場、静岡工場を稼働



2010年

- ・最新技術を導入した新工場つくば工場を稼働
- ・海外事業、ごぼう茶関連製品を中心としたヘルスフード事業といった、新たな領域へも挑戦





# 会社概要 | 営業拠点

株式会社  
味の素

営業拠点	売上高(百万円) 2019年3月期
九州エリア(9拠点) 福岡, 熊本, 沖縄 など	6,681
中国・四国エリア(15拠点) 広島, 岡山, 米子 など	10,623
近畿・中部エリア(7拠点) 大阪, 名古屋, 金沢 など	10,456
関東・東北エリア(10拠点) 東京, 横浜, 札幌 など	11,547



仙台営業所(2017年11月)



岡山営業所(2019年8月)

関東・東北エリア

名古屋営業所  
(2018年10月)

近畿・中部エリア

中国・四国エリア

九州エリア





# 会社概要 | 生産拠点

株式会社  
味の素

生産拠点	主な生産品目
広島工場	玉子焼, 野菜加工品, ごぼう茶など
鳥栖工場	玉子焼, きんし玉子, かに風味蒲鉾, おぼろなど
守谷工場	玉子焼, きんし玉子, れあとろ玉子など
静岡工場	玉子焼, かに風味蒲鉾, おぼろなど
つくば工場	玉子焼, 野菜加工品, マヨネーズ加工品など



鳥栖工場(1982年10月)

鳥栖

広島

籠谷  
(協力工場)

静岡

つくば  
守谷



静岡工場(1998年4月)



つくば工場(2017年11月)



# 『3-5体制』という 独自の物流体制の構築







# 会社概要 | グループ会社

## 連結子会社

(中国)

山東安吉丸食品有限公司  
(野菜加工品の製造・販売)

(中国)

味堪(広州)餐饮管理有限公司  
(食品の卸売)

(香港)

味堪香港有限公司  
(食品の輸入・卸売)

(茨城県)

株式会社あじかんアグリファーム  
(農産物の生産・販売・加工)

(広島県)



株式会社井口産交  
(冷凍・冷蔵製品の物流)

## 持分法適用関連会社

(中国)

愛康食品(青島)有限公司  
(野菜加工品の製造・販売)

2019年4月1日に

株式会社井口産交の株式を100%取得し  
グループ会社化

井口産交には、  
あじかん西日本エリアの  
工場から各事業所への物流を委託



# 会社概要 | 事業紹介

株式会社  
味の素

## 業務用食品事業



BtoB

## 海外事業



BtoB

## ヘルスフード事業



BtoC



業務用食品事業



BtoB

中食・外食向けに  
業務用食品を販売

(主な販売先)  
スーパーマーケット、コンビニ、弁当屋、  
ベーカリー、仕出屋、外食





海外事業



BtoB

(主な販売先)

アメリカ、中国、オセアニア、  
東南アジア(タイ、ベトナム)

海外市場に向けて  
業務用食品を販売







ヘルスフード事業



BtoC

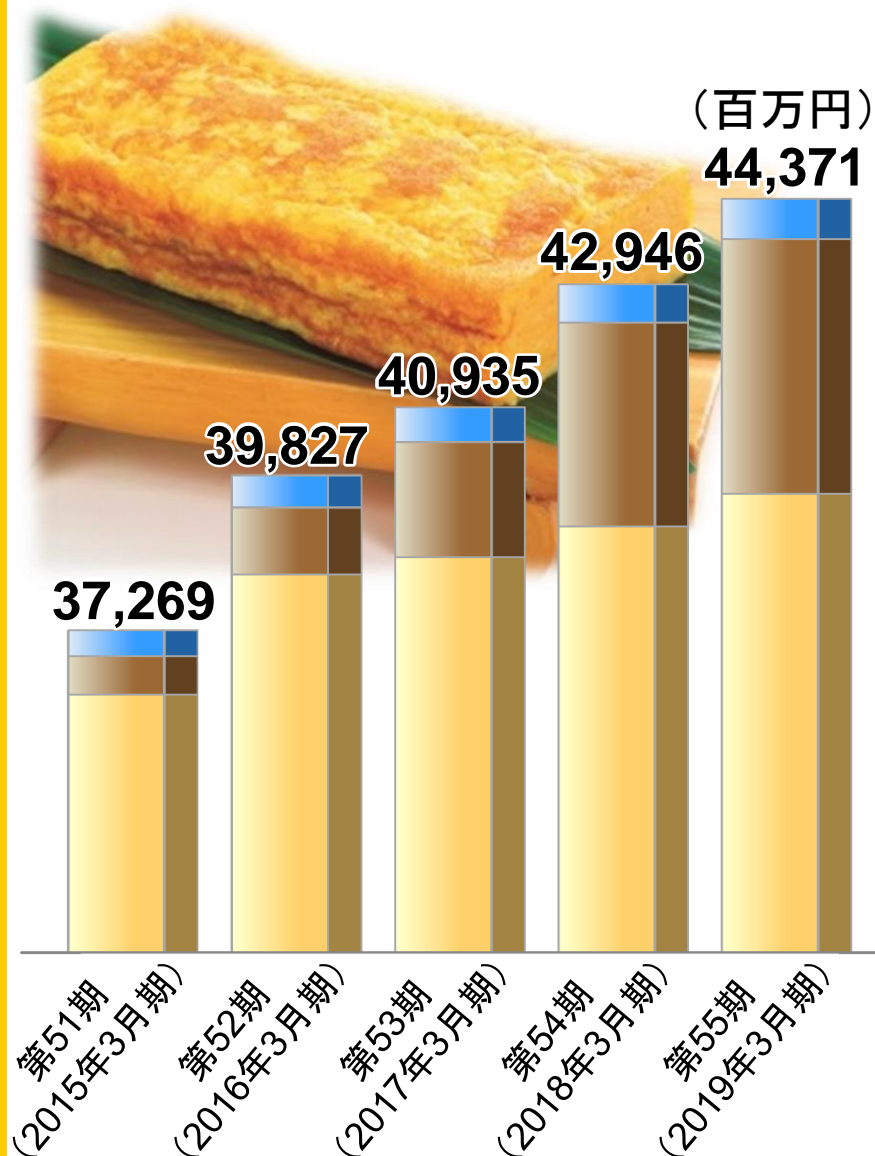
通販・市販にて  
ごぼう茶関連製品を  
販売

(主な販売先)  
ドラッグストア、スーパーマーケット



株式会社  
味の素

# 会社概要 | 2019年3月期決算(売上高推移)



**売上高 44,371百万円**  
**(前期比3.3%増加)**

海外事業

635百万円

(前期比103.8%)

北米・

オセアニアへの

売上増加

ヘルスフード事業

4,048百万円

(前期比124.8%)

通信販売・

市販品の

売上増加

業務用食品事業

39,307百万円

(前期比101.4%)

厚焼玉子・自社

企画ブランド品・

水産物(仕入品)

の売上増加



# 会社概要 | 2019年3月期決算(利益高推移)

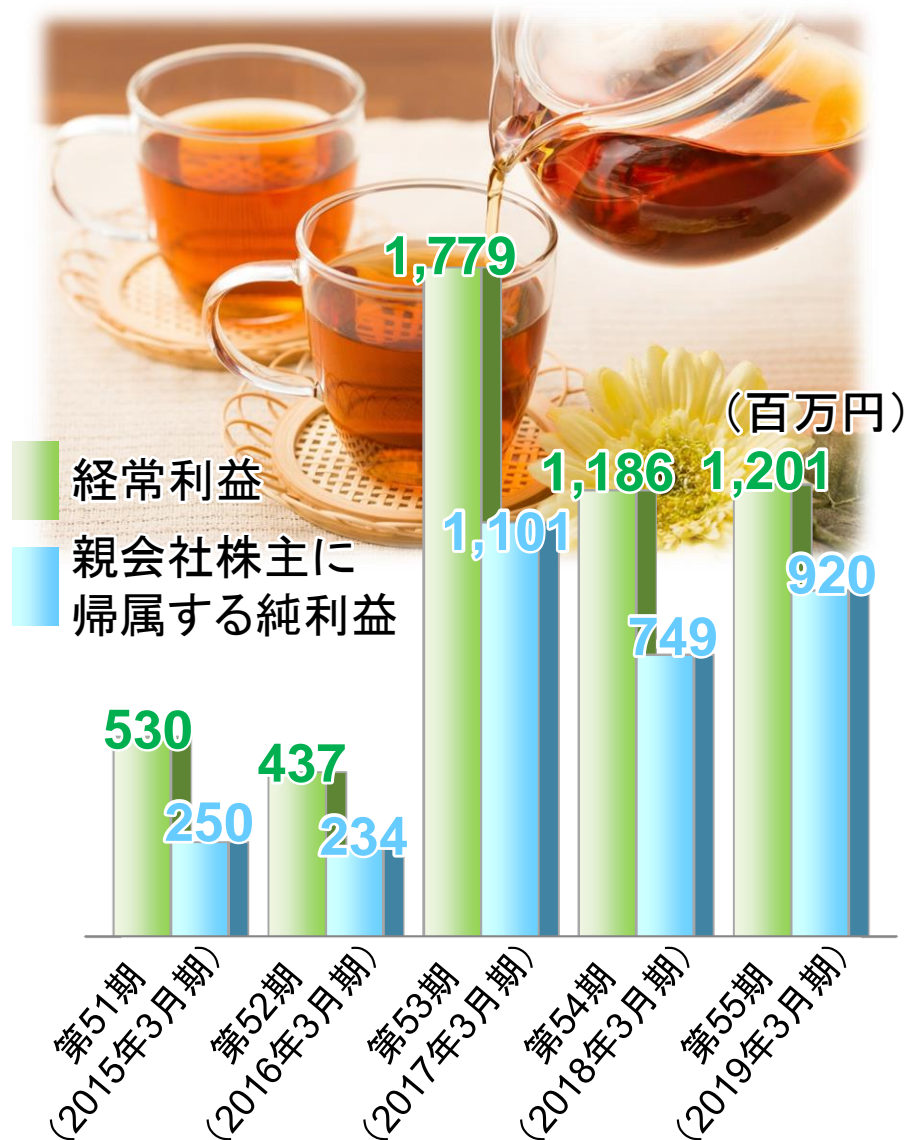
親会社株主に  
帰属する純利益 920百万円  
(前期比2.1%増加)

## 増加要因

- ・売上高の増加
- ・主要原材料が安定的に推移
- ・製造原価低減努力
- ・為替差益、  
デリバティブ時価評価益

## 減少要因

- ・テレビCMなどに伴う  
広告宣伝費の増加
- ・人件費、物流費等の上昇
- ・つくば工場の減価償却費



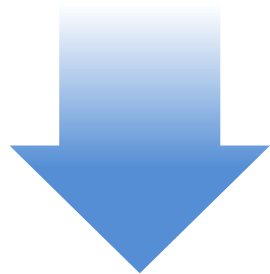




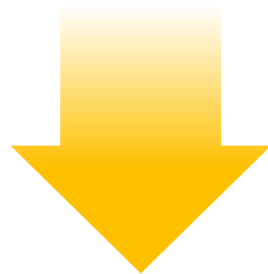
会社概要 | 長期ビジョン

# 長期ビジョン『あじかん V20』

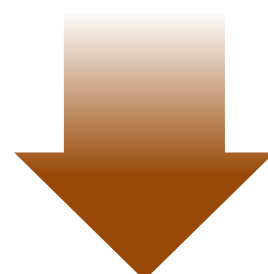
独創的な技術力で差別化できる食品を創造するメーカー



海外事業



業務用食品事業



ヘルスフード事業

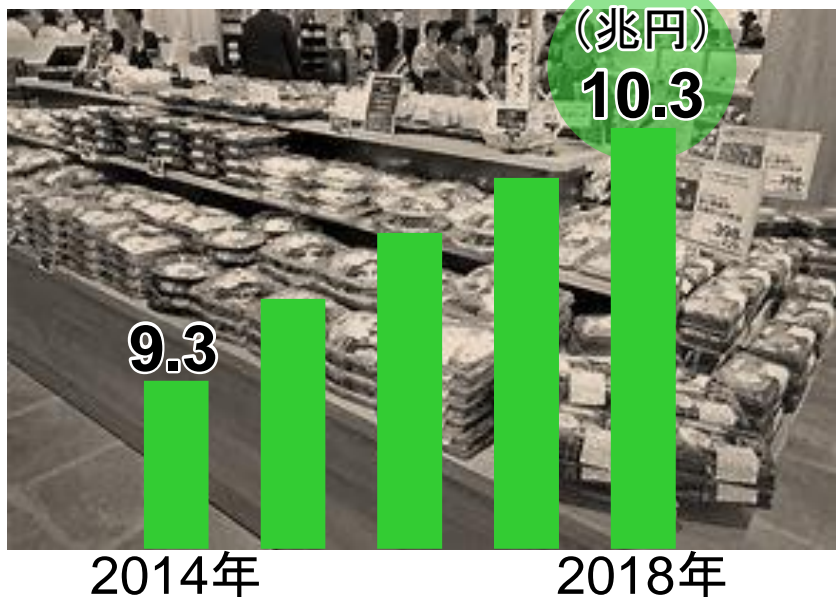






## 中食市場

ピークは先？



あじかん 360億円

中食市場拡大に伴う  
売上拡大余地アリ

## 外食市場

中食の2.5倍の市場規模

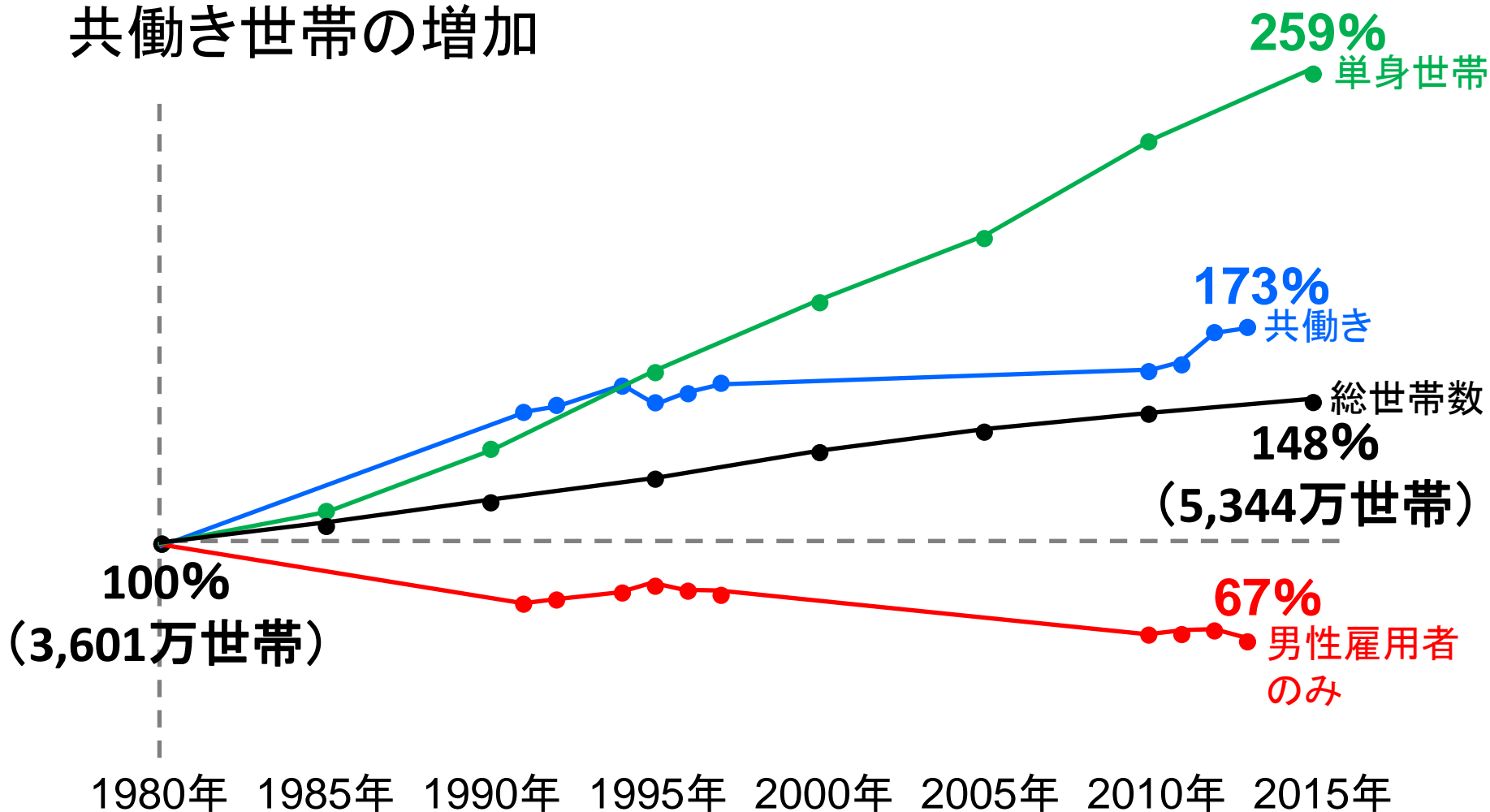


あじかん 27億円

外食市場への  
売上拡大余地アリ



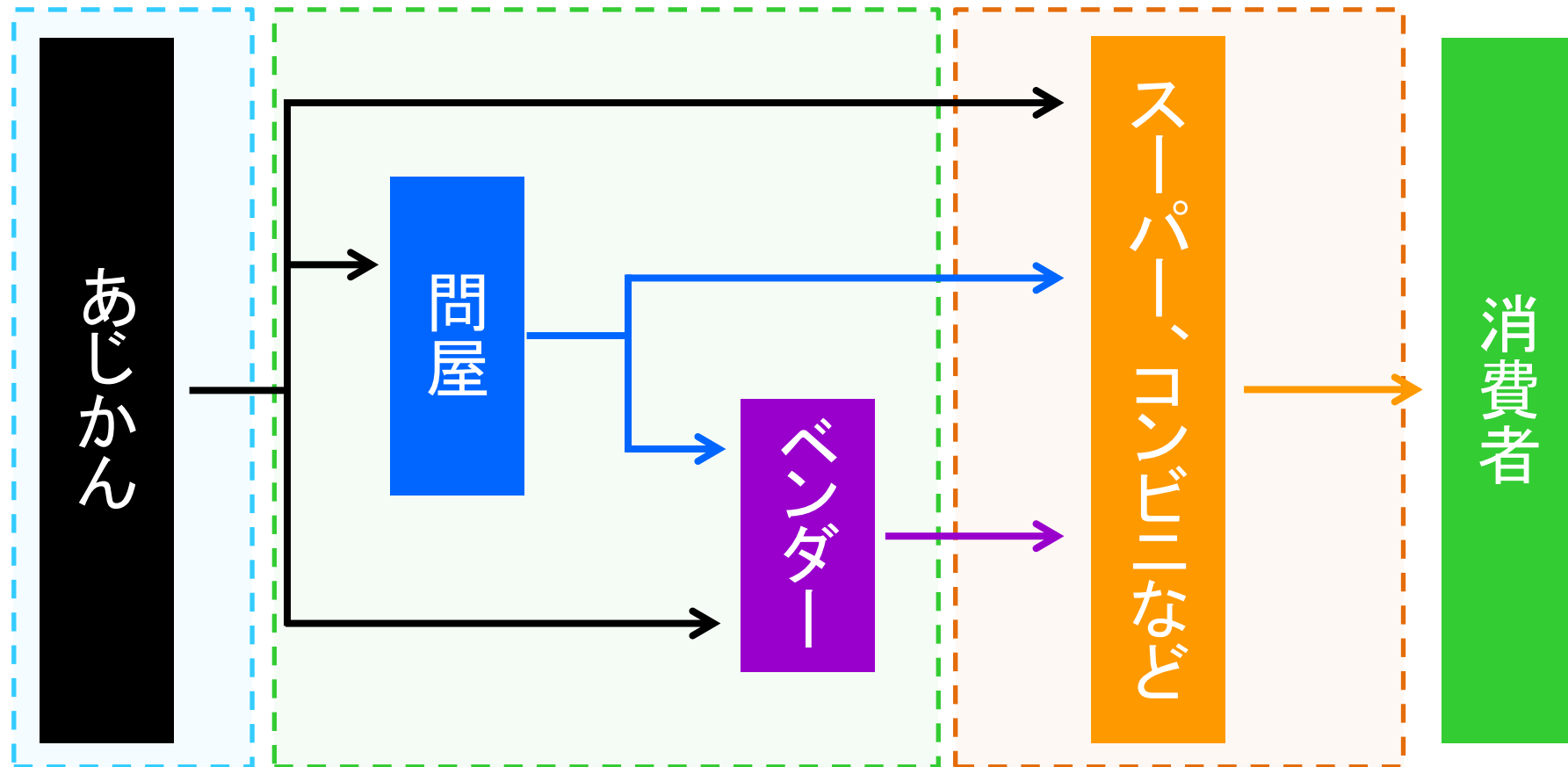
## 核家族化(世帯数の増加)、 共働き世帯の増加





株式会社  
あじかん

# 業務用食品事業 | 食品業界の課題とあじかんの役割





- ①全自社工場でFSSC22000を取得
- ②自社物流による製造直販
- ③調理済冷凍食品の開発





# 業務用食品事業 | 玉子焼類のシェア

127億円

玉子焼類  
32.7%

味付干瓢・椎茸類 8.5%

蒲鉾類 4.8%

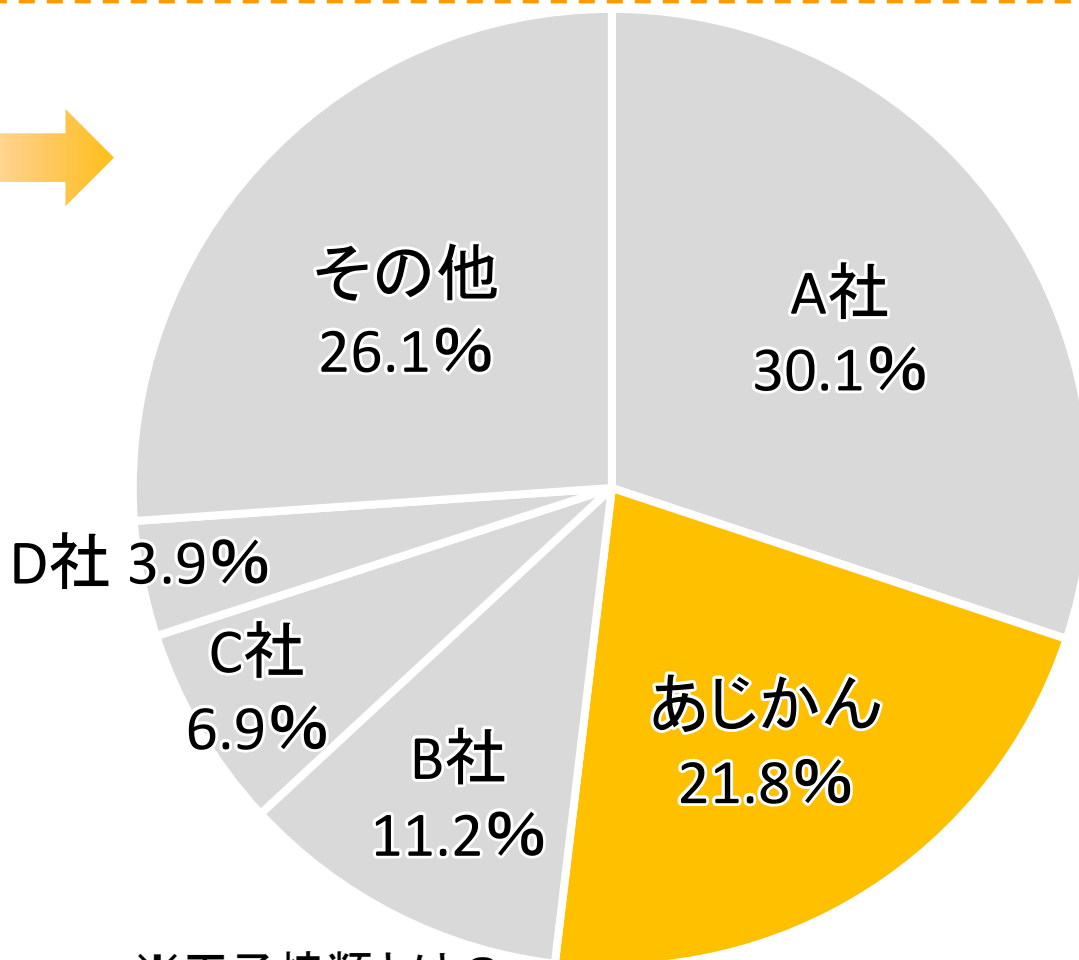
自社企画ブランド品  
20.7%

その他 6.6%

他社商品  
26.7%

業務用食品事業の  
製商品別売上構成比

## 2017年 玉子焼類の売上シェア



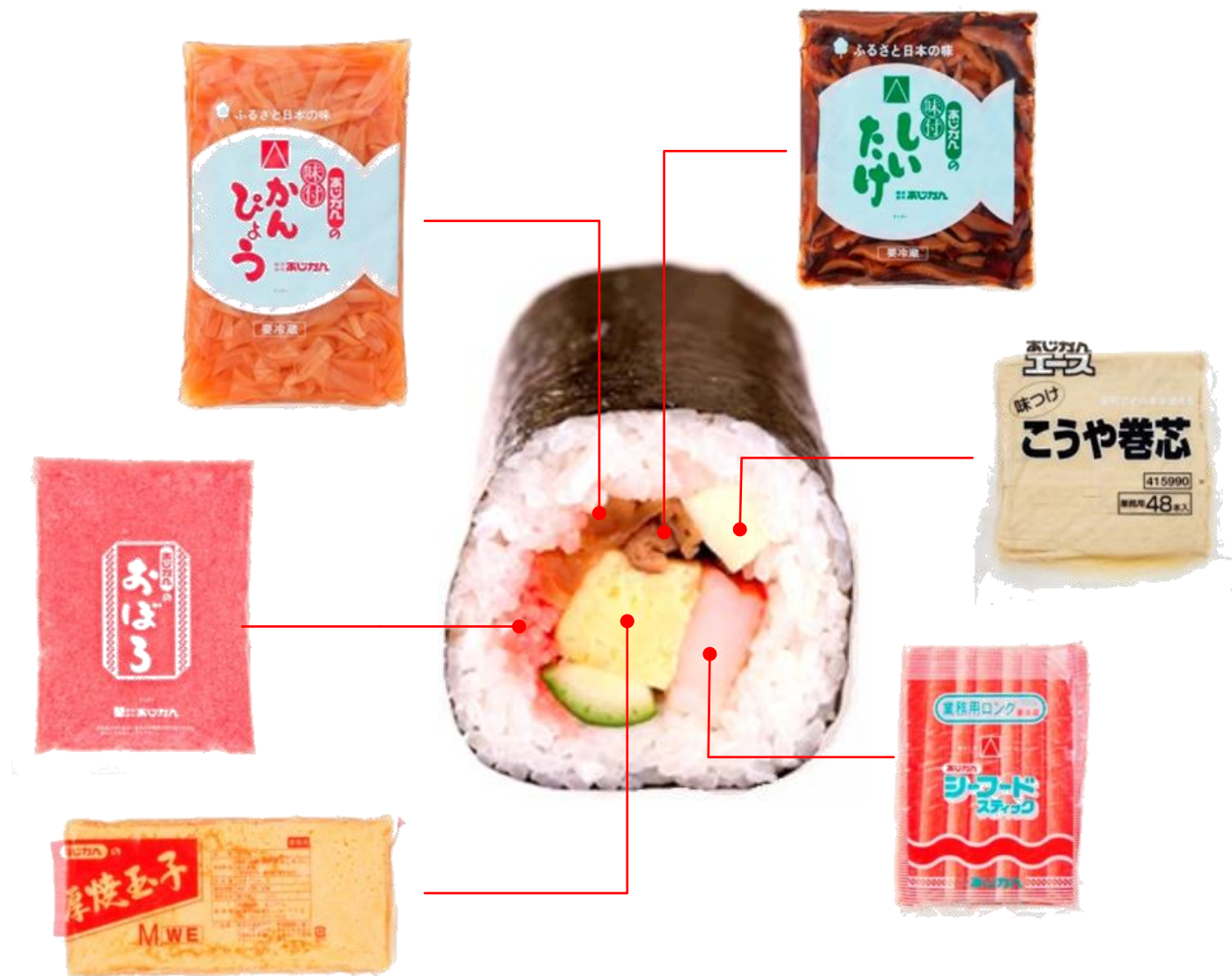
※玉子焼類とは？

厚焼玉子、錦糸玉子、オムレツ、だし巻玉子、  
玉芯などの焼成タイプの玉子加工品を対象とする



株式会社  
味の素

# 業務用食品事業 | 製品使用例(巻寿司)





株式会社  
味の素

# 業務用食品事業 | 製品使用例(弁当)







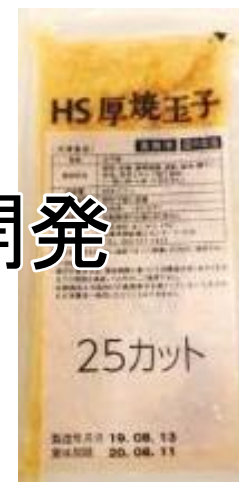
株式会社  
味の素

# 業務用食品事業 | 製品使用例(ベーカリー・外食)

既存品を拡大提案



専用開発

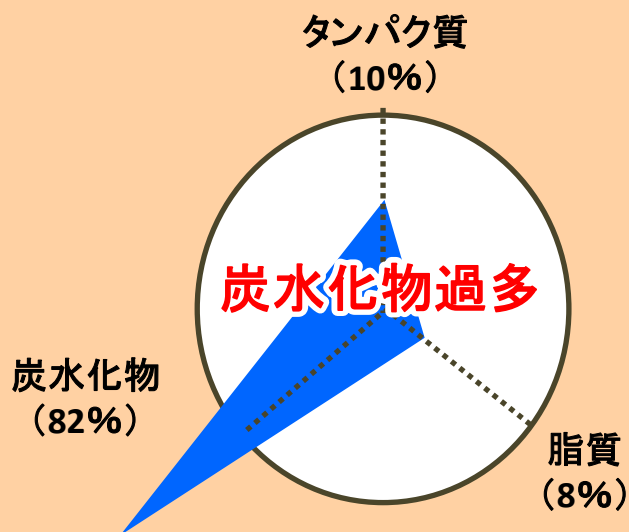




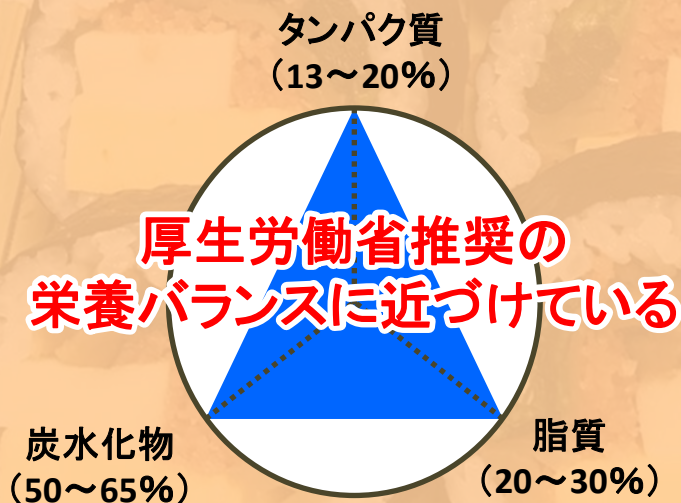


## 巻寿司の栄養バランスを さらに高めて提案

(一般的な巻寿司)



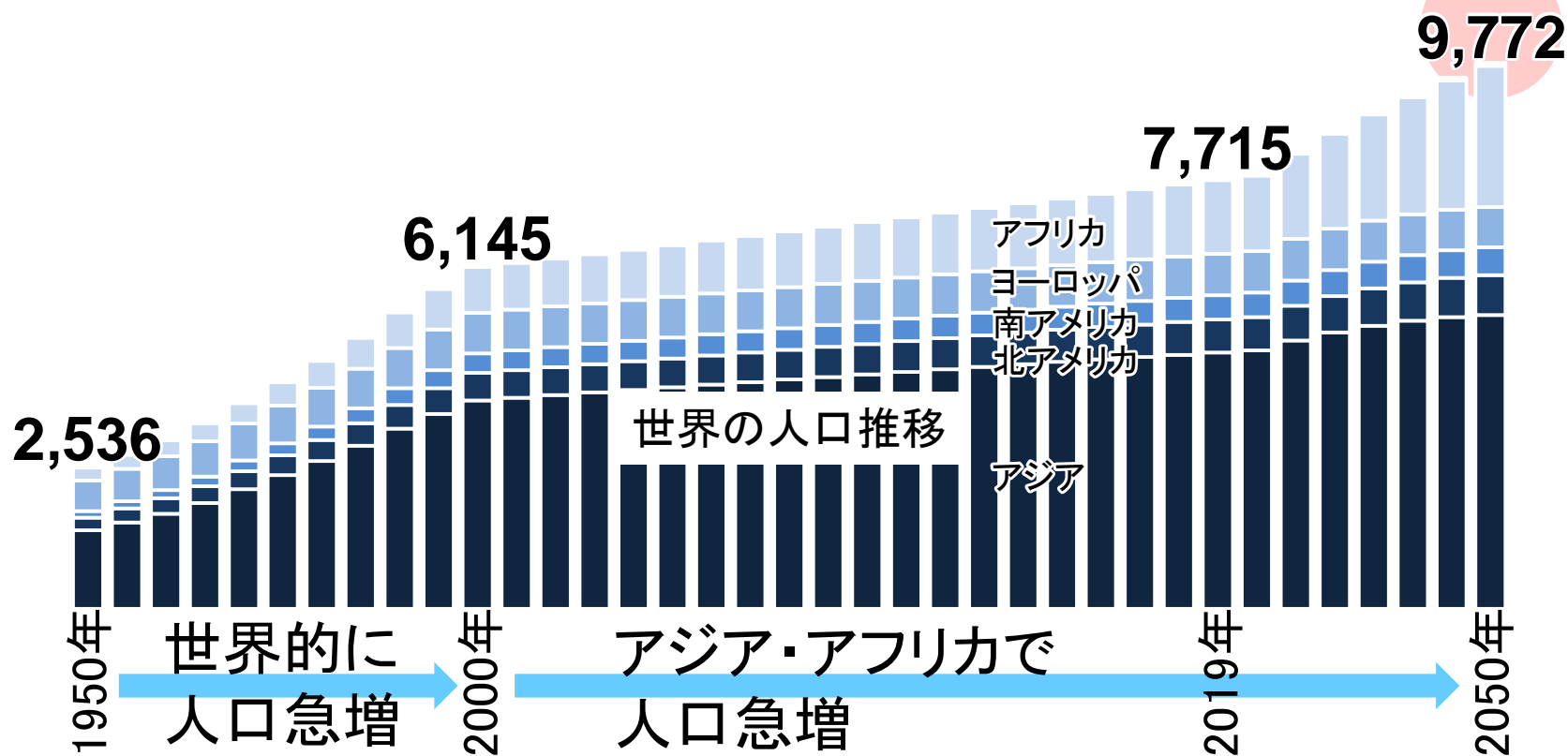
(健康巻寿司)





# 海外事業 | 日本・世界の人口推移

株式会社  
味の素





海外事業 | 和食の普及

株式会社  
本じかん

# 2013年 ユネスコ 無形文化遺産に 『和食』が登録





株式会社 本じかん

# 海外事業 | 海外の和食店舗数の推移

2006年

約24,000店

7年で倍増

2013年

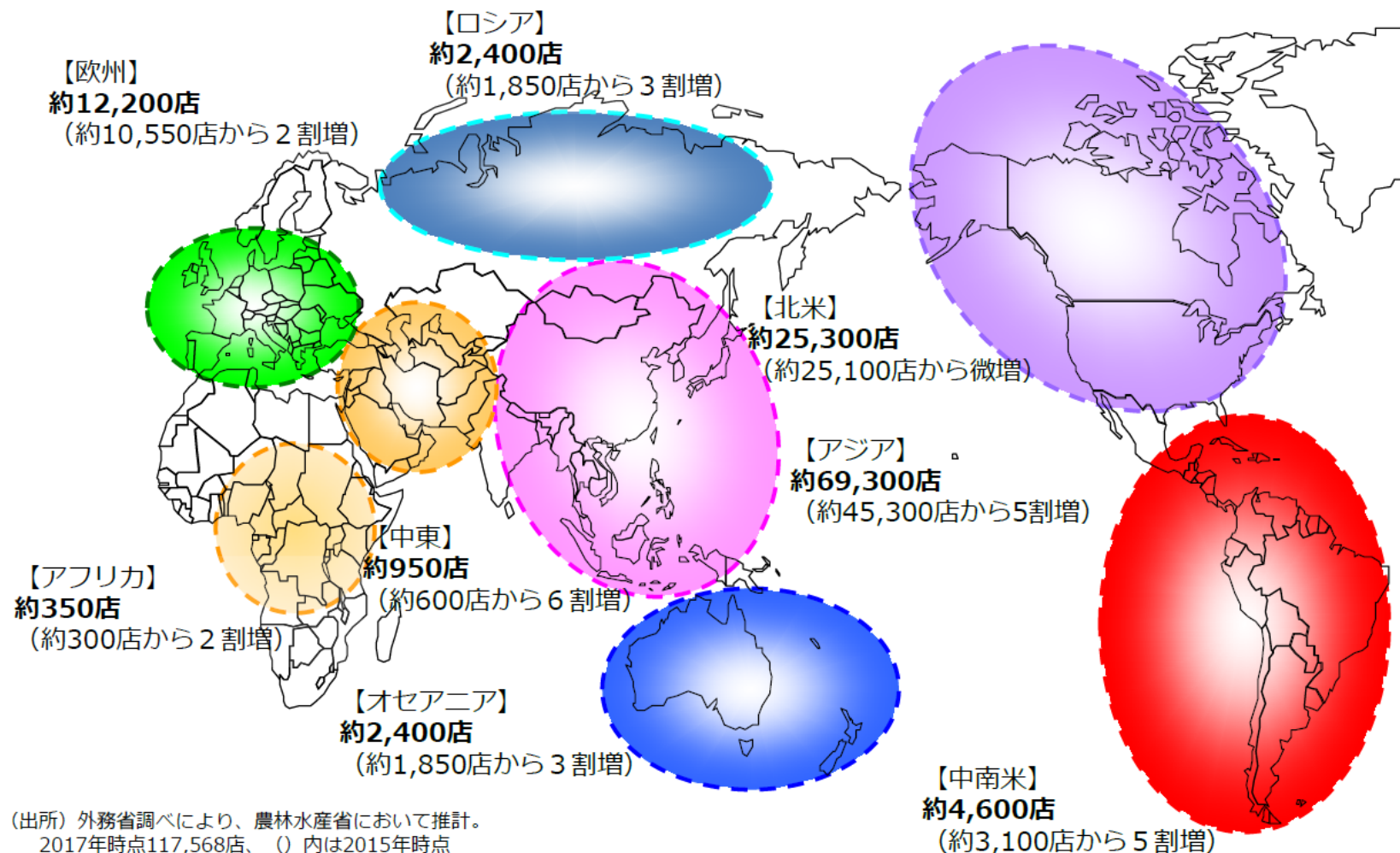
約55,000店

4年で倍増

※伸長率増加

2017年

約118,000店







NEW

# 海外生産拠点を利用した 海外販売の展開

香港、東南アジア  
(ベトナム、  
タイなど)への  
輸出エリア拡大

現地・日系スーパーへの  
販売強化

鶏卵加工品の  
輸出規制への対応





# 海外事業 | 中国生産拠点の新たな利用

株式会社  
あじかん

## 従来の中国工場の活用

## 中国工場の新しい活用

日本市場（中食・外食）

製品販売



山東安吉丸食品  
有限公司

製品 混ぜ具、  
干瓢、  
野菜加工品

原料

株式会社あじかん

製品 セット芯、干瓢、  
野菜加工品、  
かに風味蒲鉾



愛康食品（青島）  
有限公司

製品販売

味堪香港有限公司



味堪（広州）  
餐飲管理  
有限公司

製品販売

製品販売

中国国内市場・海外市場



# 海外事業 | 中国工場での生産製品

株式会社  
アジガモン

## 日本向商品



## 中国向商品





# 健康寿命の延伸に向けた 健康意識の高まり

女性

平均寿命 89.7歳

健康寿命 74.7歳

15年

男性

平均寿命 83.7歳

健康寿命 72.1歳

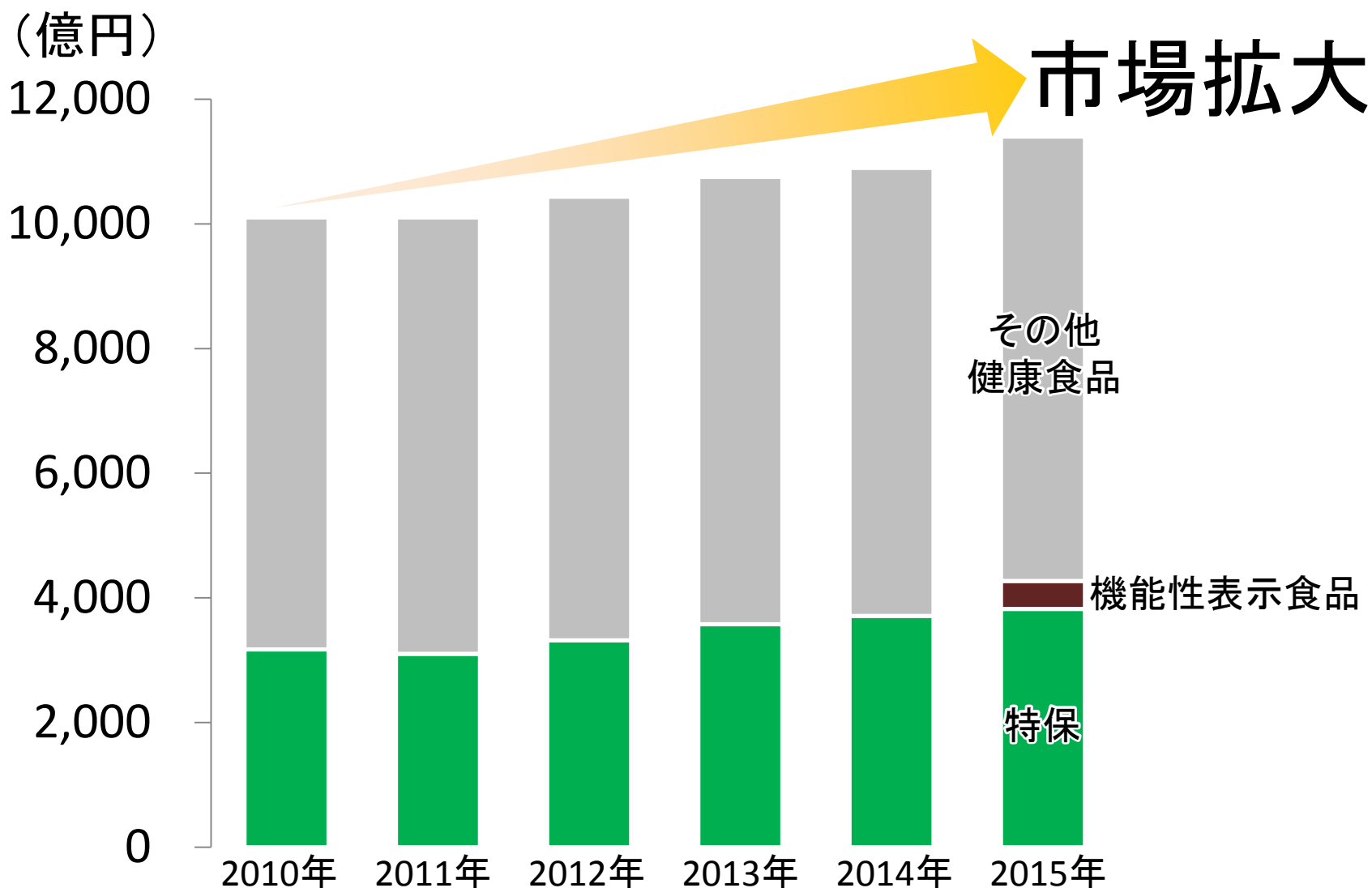
11.6年





株式会社 三井住友生命

# ヘルスフード事業 | 健康食品市場の推移



株式会社 三井住友生命

【健康食品業界の動向～「健康」をキーワードに成長する市場の戦略方向性】より抜粋



ヘルスフード事業 | あじかんの健康市場への参入

株式会社  
あじかん

# 『ごぼう』を柱として、 健康市場への商品開発を展開

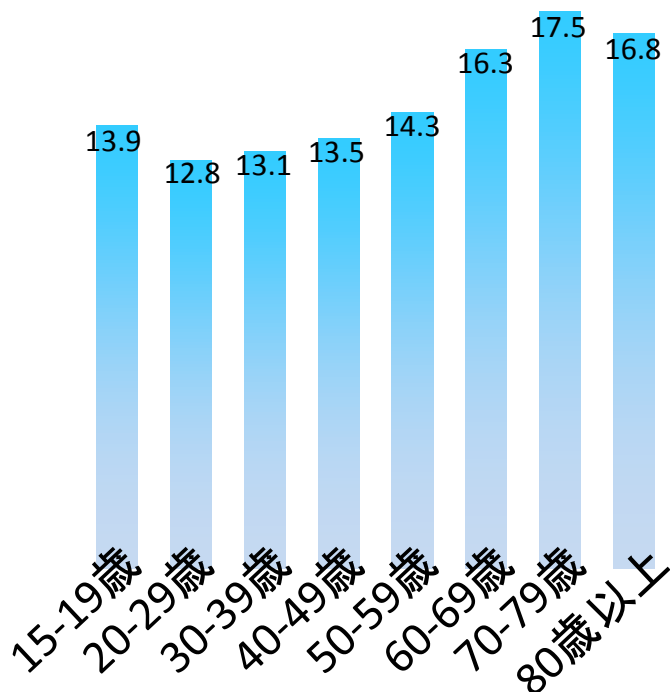




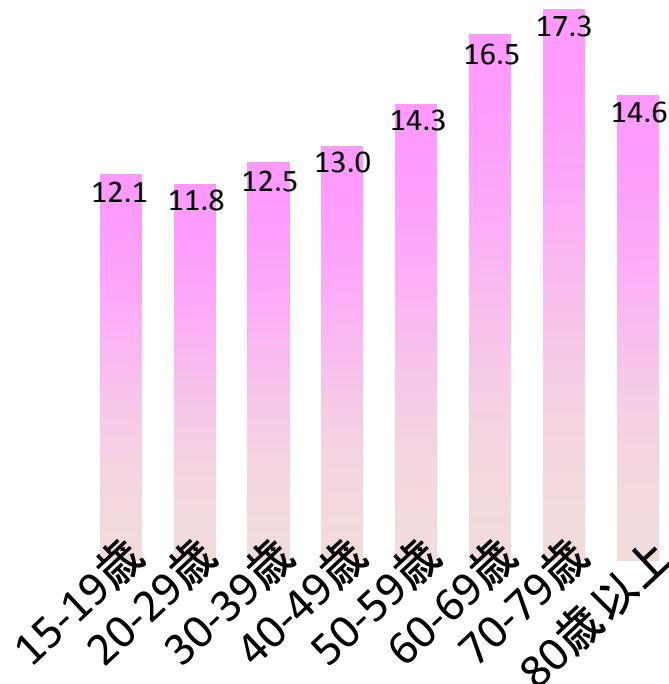
# 厚生労働省が定める食物繊維の 1日当たりの摂取目標量に達していない

(年代別食物繊維摂取量)

男性の目標は20g以上



女性の目標は18g以上



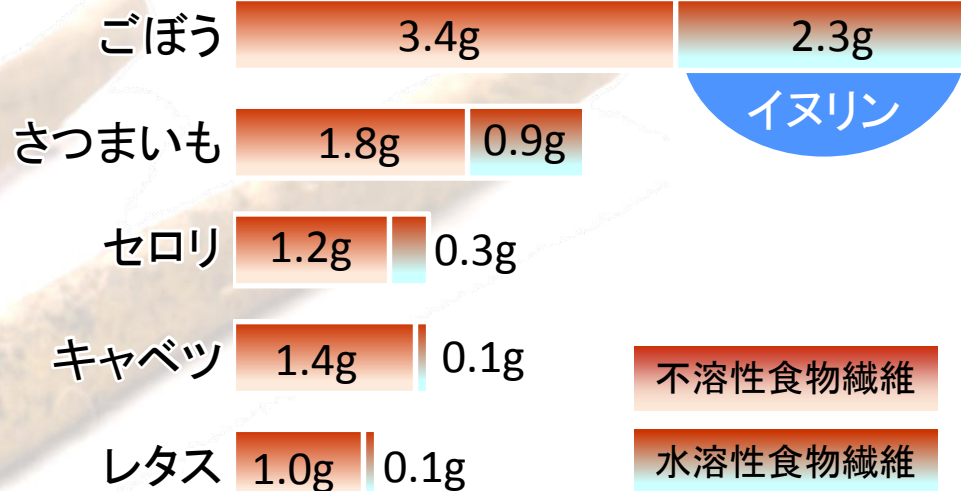


株式会社  
味の素

# ヘルスフード事業 | ごぼうに含まれる有効成分

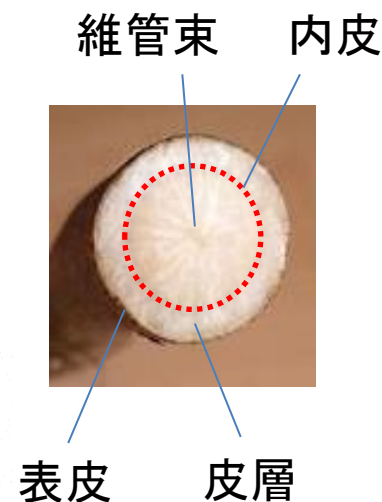
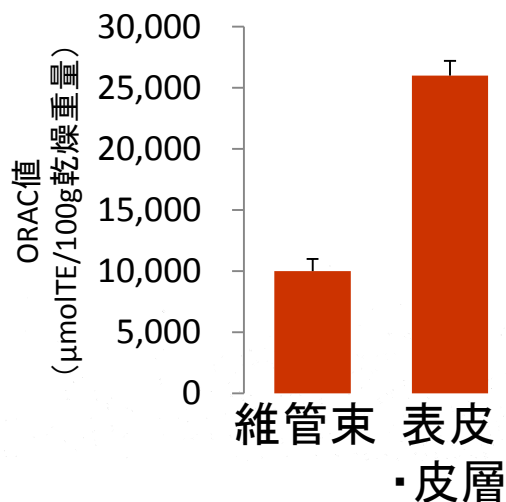
## 食物繊維が豊富

※100g当たりの食物繊維含有量



## ポリフェノール (クロロゲン酸)を含む

※皮の部分に多く含まれている

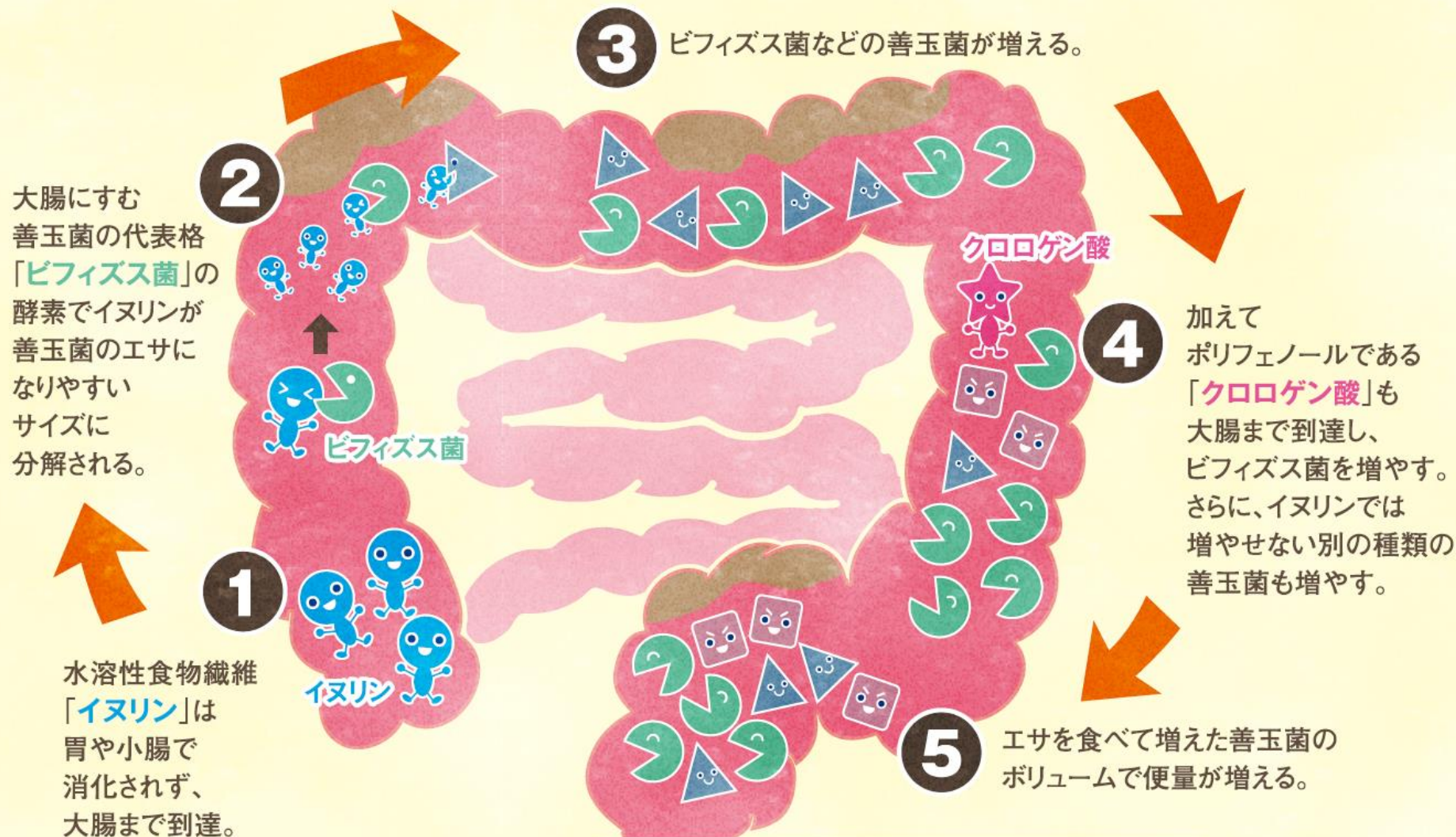






株式会社  
味の素

# ヘルスフード事業 | ごぼうによるお通じ改善のメカニズム



**GOAL!** お通じ(便量)を改善へ!





株式会社  
あじかん

ヘルスフード事業 | あじかんの焙煎ごぼう茶の特徴

# あじかんの焙煎ごぼう茶

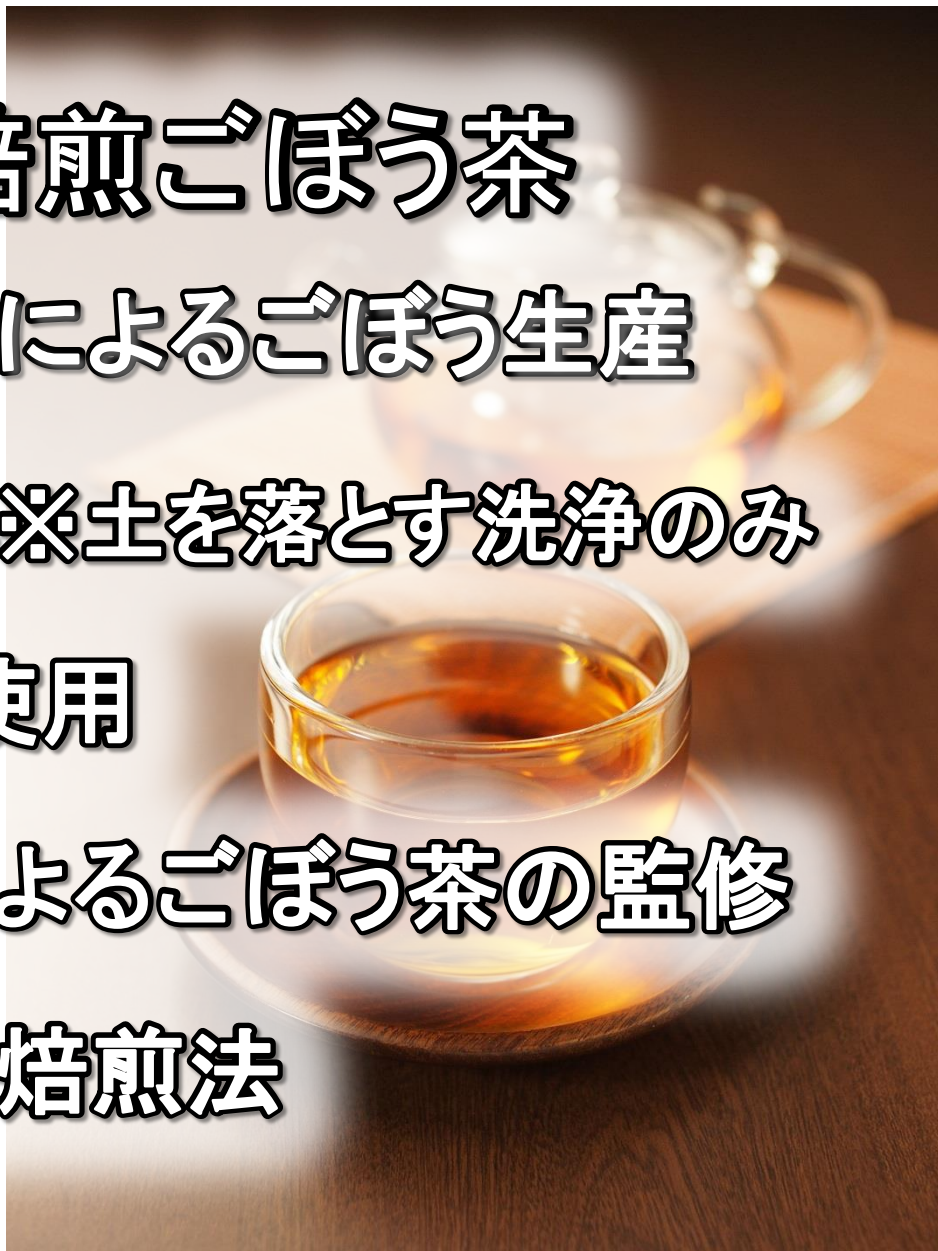
自社の農場によるごぼう生産

水さらしなし※土を落とす洗浄のみ

皮も丸ごと使用

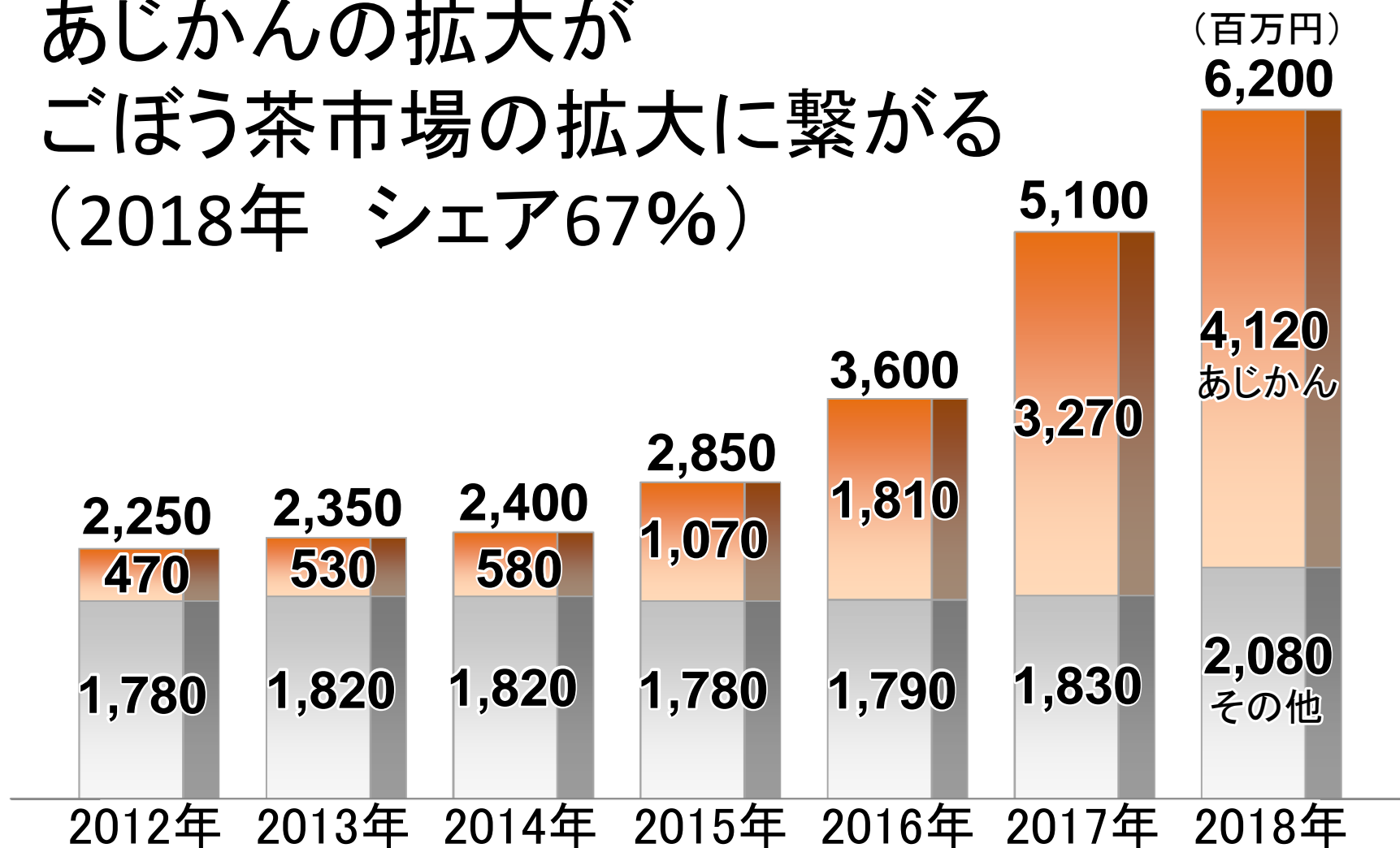
南雲先生によるごぼう茶の監修

独自の特許焙煎法





# あじかんの拡大が ごぼう茶市場の拡大に繋がる (2018年 シェア67%)





## 食品

保健機能食品

※機能性の表示が  
できる

一般食品

※機能性の表示が  
できない

医薬品

医薬部外品

### 特定保健用食品(トクホ)

健康の維持増進に役立つことが科学的根拠に基づいて認められ、表示が許可されている食品

### 栄養機能食品

一日に必要な栄養成分(ビタミン・ミネラルなど)が不足しがちな場合、その補給・保管のために利用でいる食品

### 機能性表示食品

事業者の責任において、科学的根拠に基づいた機能性を表示した食品





景品表示法改正により、表示への規則が厳格化  
(課徴金の徴収、監視体制の強化など)

## 優良誤認表示

例) ダイエット食品の「やせる」効果を過大に表示した場合など

## 有利誤認表示

例) 根拠なく「地域で一番安い店」などと表示する場合など

## その他誤認される恐れのある表示

例) 無果汁であるにも関わらず、果汁が入っていると誤認させる写真を表示した場合など



株式会社  
アジカン

# ヘルスフード事業 | ごぼう関連製品の販売促進

## ごぼう茶で日本初の機能性表示食品として発売

お通じを改善する ごぼう茶

# ごぼうのおかげ

機能性表示食品

ごぼう茶で  
日本初の機能性表示食品※

商品監修  
南雲吉則氏

愛飲歴4年  
女優 原日出子さん

※TPCマーケティングリサーチ調べ

TVCM  
放送中!

## 品揃えの充実化による販売顧客層の拡大





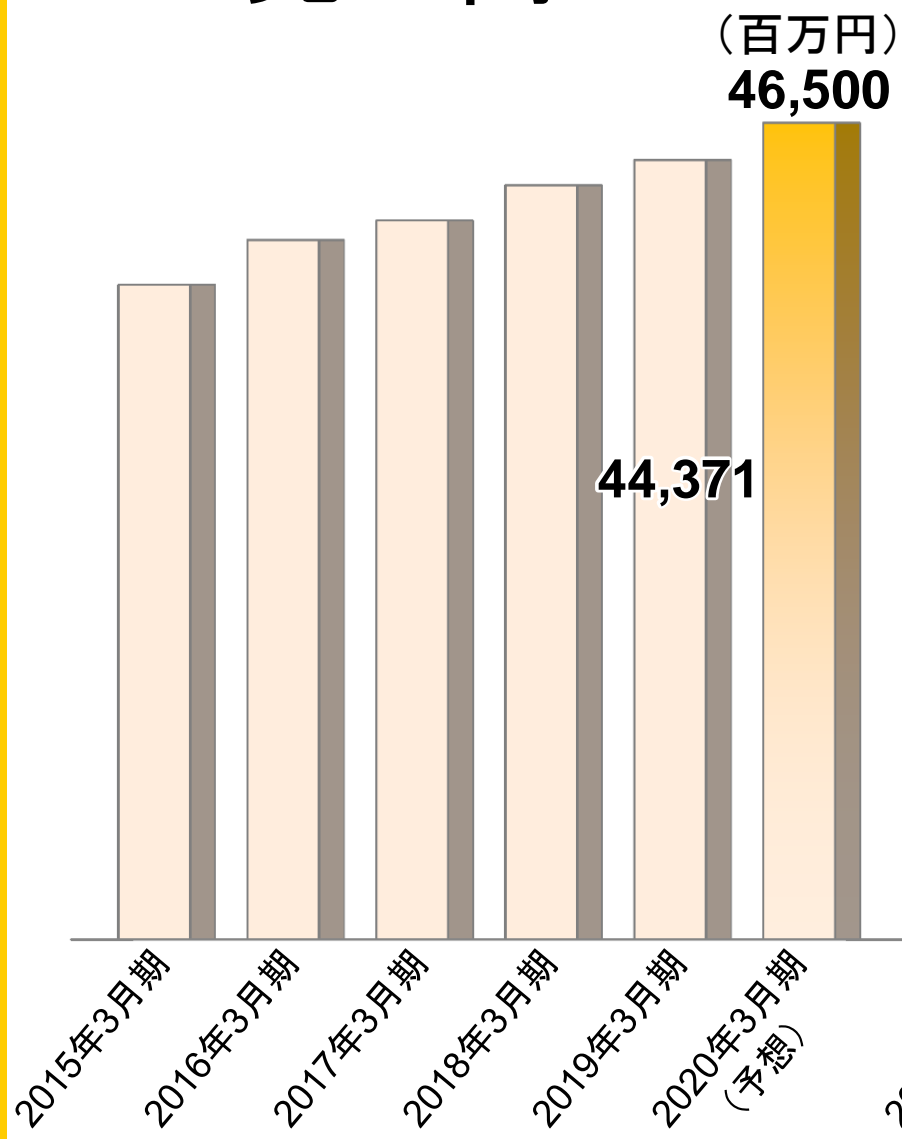
## 業績について | 2020年3月期第2四半期決算

項 目	2019年3月期 第2四半期 (百万円)	2020年3月期 第2四半期 (百万円)
売上高	21,699	21,958
売上原価	15,885	16,147
販売費及び一般管理費	5,399	5,659
営業利益	414	151
営業外収益	209	91
営業外費用	24	94
経常利益	599	149
特別利益	-	3
特別損失	10	2
法人税等	179	80
四半期純利益	410	70

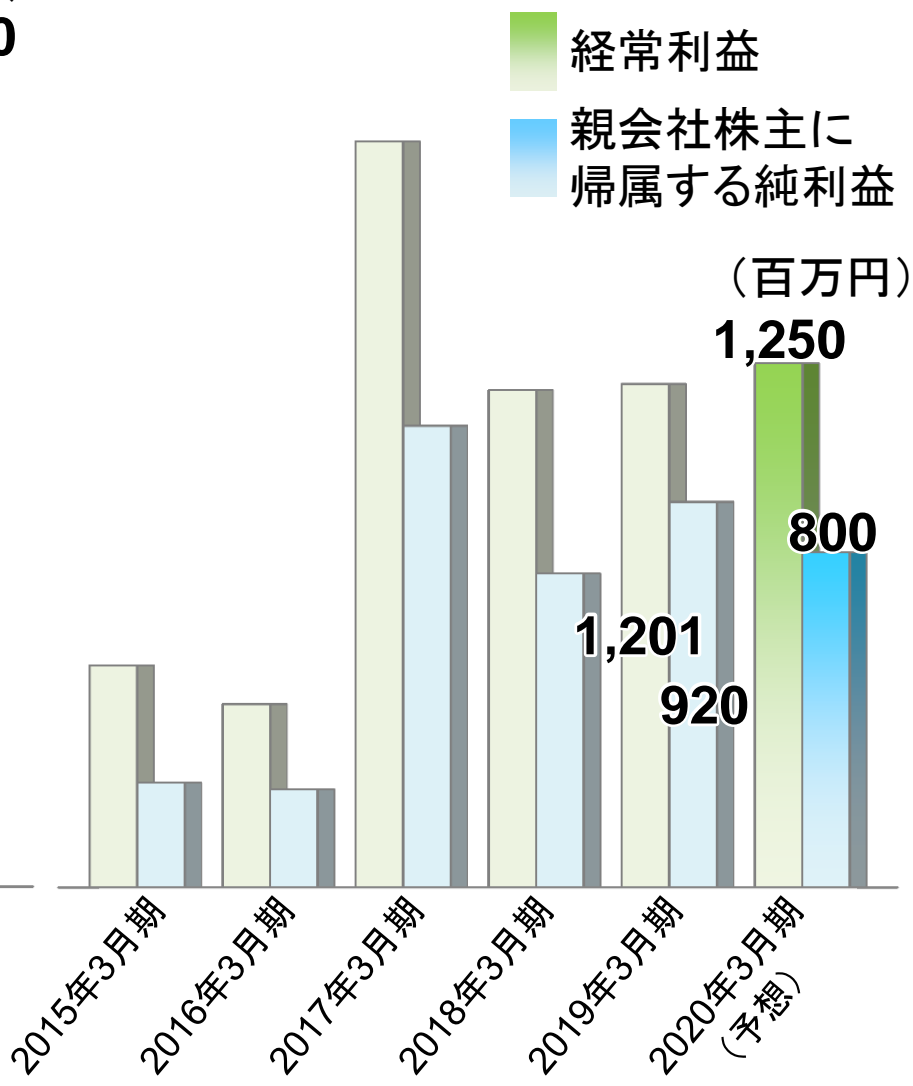


# 業績について | 2020年3月期決算の予想

## 売上高



## 経常利益・純利益



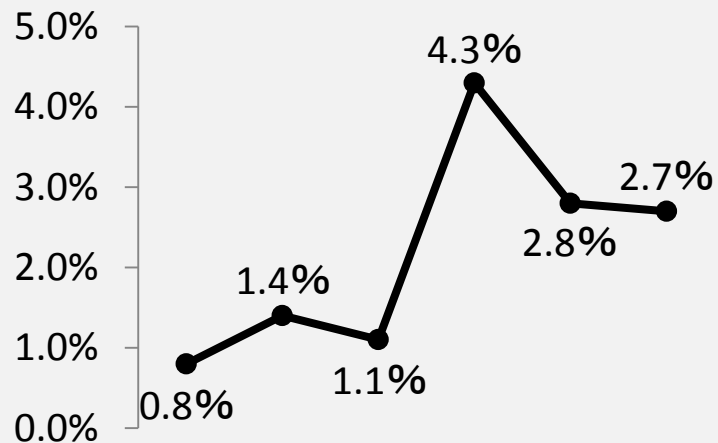




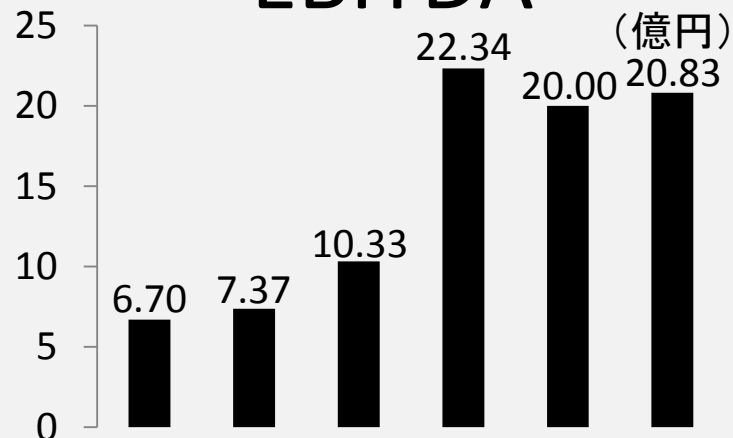
# 業績について | 重視する経営指標の推移

2014年3月期(第50期)～2019年3月期(第55期)

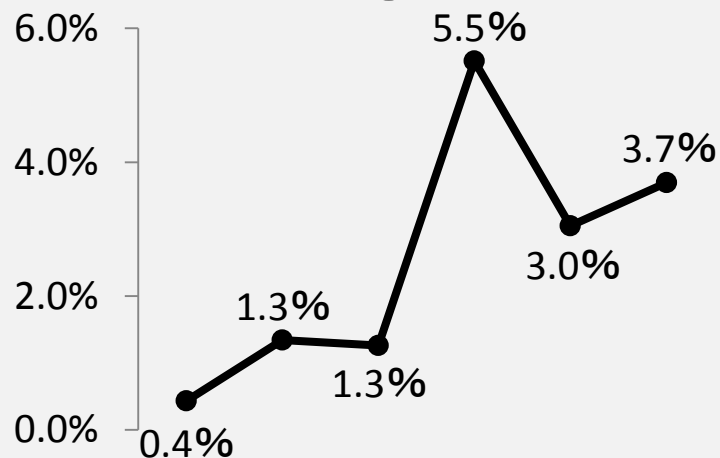
## 経常利益率



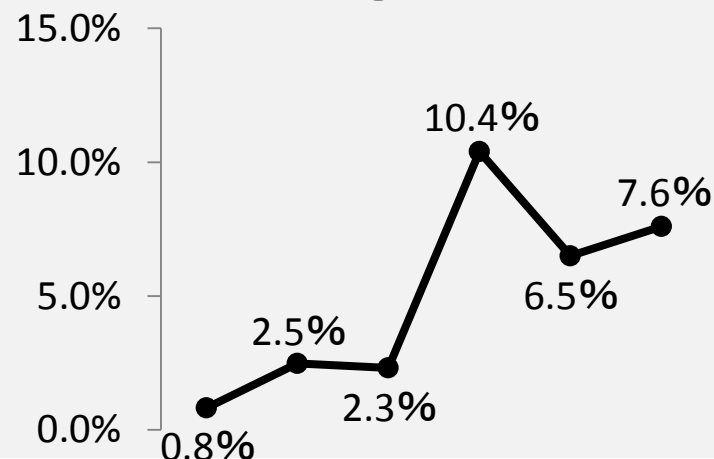
## EBITDA



## ROA



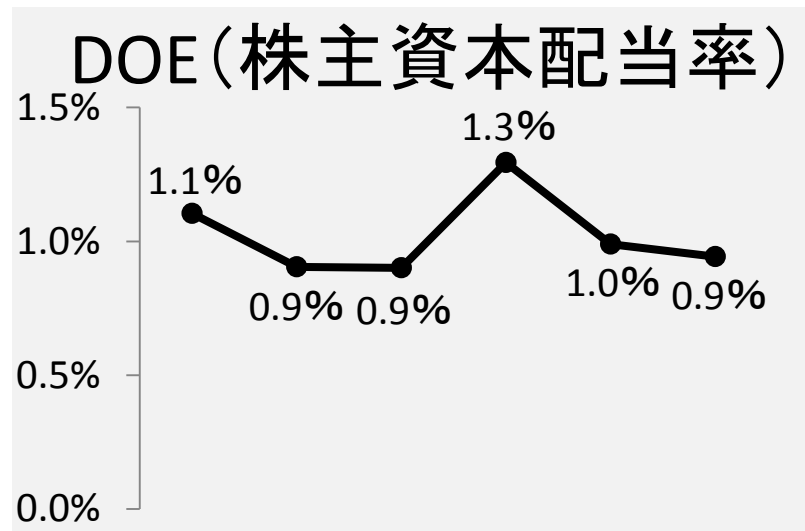
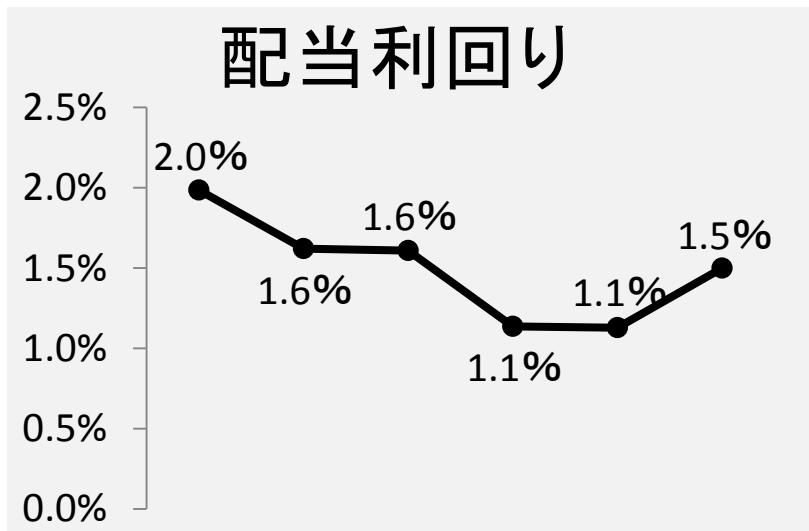
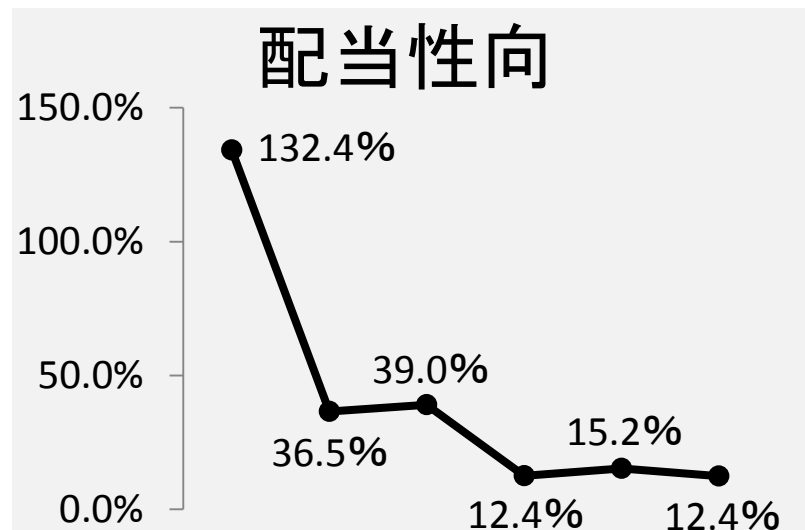
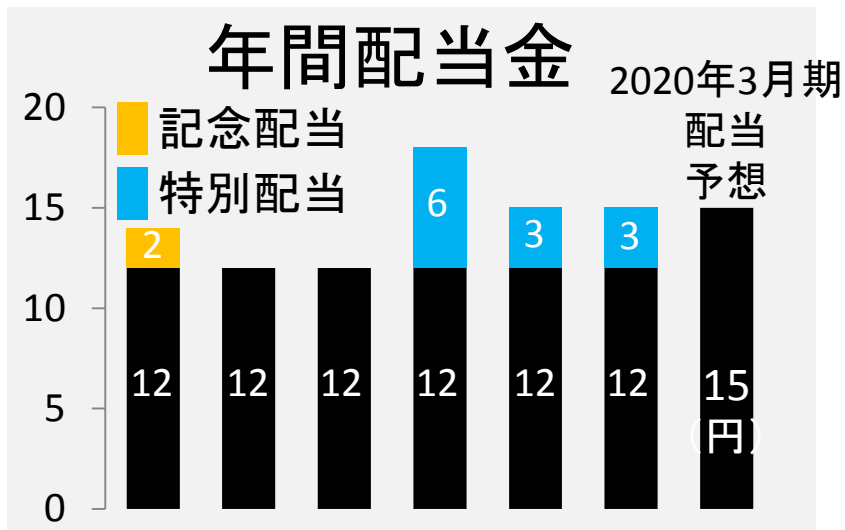
## ROE





# 業績について | 配当関連指標の推移

2014年3月期(第50期)～2019年3月期(第55期)





株式会社  
あじか

# 業績について | 株主優待品

## 対象株主

毎年3月31日時点、1単位(100株)以上保有の方

## 2019年度の優待品

100株以上500株未満  
(1,000円相当の自社製品)



対象株主の方共通

500株以上1,000株未満  
(2,000円相当の自社製品)



1,000株以上の方





個人投資家のみなさまへ

株式会社  
本じかん

# 共存共栄

常にお客さまの声に耳を傾け、  
お役に立てることは何なのかを  
一人ひとりが考えることで、  
お客さまに喜んでいただき、  
株主のみなさまをはじめ、  
ステークホルダーのみなさまに  
必要とされる企業を目指してまいります





# 個人投資家のみなさまへ

## 注意事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性がありますので、ご了承ください。

## お問合せ先

株式会社あじかん 総務部

TEL: 082-277-7010 FAX: 082-277-7330

Mail: tamagoyaki@ahjikan.co.jp